配管系耐震性能評価プログラム FLAP-II

高圧ガス設備等耐震設計基準 (簡易耐震性能評価)

千代田化工建設㈱ ChAS・ライフサイエンス事業本部

FLAP-Ⅱは、高圧ガス設備等耐震設計基準(経済産業省告示第 250 号)に対応した配管系耐震性能評価プログラムです。FLAP-Ⅱでは、高圧ガス設備等耐震設計指針(2012) レベル 1 耐震性能評価(配管系)編の簡易耐震性能評価が可能です。

配管系では、検討すべき範囲が多く、各企業の保全・工務担当者の方々には、短時間に簡単にでき、かつ間違いのない耐震計算が要求されています。

このプログラムは、レベル 1 耐震性能評価の内、配管系の重要度 II、IIIに標準的に適用される簡易耐震性能評価(許容スパン法) および配管系の重要度 I a、I に適用される応答解析法のひとつである修正震度法に対応しています。また、配管系の重要度 I a、I のレベル2耐震性能評価として標準的な手法である等価線形解析法についても対応しています。さらに熱応力解析にも対応しており、十分な使用実績があります。

メインメニュー画面

- ・最新の指針に準拠した耐震性能評価
- ・標準管部品の寸法、 材料物性、重量データ ベース内蔵
- ・充実したマニュアル で、初心者、経験豊か な実務者の方々に対応



データ入力画面例

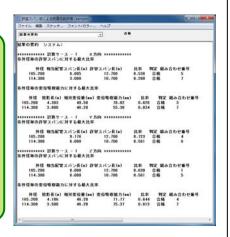
- 機能ごとに整理された ウィンドウで構成すぐわかる表形式で
- の入力 ・ダイアログによる一括
- ・豊富な自動計算機能

入力



結果表示画面例

- ・不合格部位を容易にチェック
- ・要約、詳細を瞬時に 表示して不合格部位 の対策が容易
- ・詳細解析では、フランジ、弁などの耐震 性能評価が可能
- ・熱応力解析では、摩擦、ギャップを考慮した非線形解析が可能



動作環境

- (1) Windows 7 32 bit *2, Professional 以上, Service Pack 1(SP1), Microsoft Office 2013 / 2007
- (2) Windows 7 64 bit *2, Professional 以上, Service Pack 1(SP1), Microsoft Office 2013 / 2007
- (3) メモリーは 512Mbyte 以上を推奨
- (4) ハードディスクは 80Mbyte 以上の空き容量を推奨
- (5) スタンドアローン形式での使用(ライセンスサーバー 形式での使用はできません)
- (6) 日本語環境での使用(日本語以外の環境での使用はできません)
 - *1) FLAP-Ⅱバージョン 2.9.6.2 を起動させるためには、 新 HASPキー(Windows XP 及び Windows 7環境対 応版 HASPキー)が必要です。
 - *2) FLAP-Ⅱバージョン 2.9.6.2 は Windows 7 環境において XP 互換モードで作動します (Windows XP 32 bit, Professional, Service Pack 3(SP3), Microsoft Office 2007 での起動も可能です)。
- *3) FLAP-II バージョン 2.9.6.2 は Windows 8、Windows 10、Windows VISTA、Windows XP 64 bit には対応していません。

初版リリース時期

2000年

価格

下記にお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

千代田化工建設株式会社 ChAS・ライフサイエンス事業本部 〒220-8765 神奈川県横浜市西区

みなとみらい四丁目 6 番 2 号 みなとみらいグランドセントラルタワー

TEL: 045-225-7212 FAX: 045-225-7961 E-mail: flap2_support@chiyodacorp.com